

【目次】

- いじめに関する WEB 研修動画を作成しました
- 「人間関係づくりプログラム」実践にみる効果
- 夕暮れ時の事故に注意！
- 「タイムライン」の考え方を積極的に取り入れましょう

●いじめに関するWEB研修動画を作成しました

コロナ禍において、児童生徒の心身への影響からいじめの増加が懸念されます。いじめに適切に対応するためには校内で研修を行うことが大切です。短時間で効果的に校内研修を実施できるようWEB研修動画(約7分×3本)を作成しました。下記のURLで視聴できますので、是非ご活用ください。

【活用例】校内研修前に各自で視聴してから一斉研修に参加する

いじめに関する教職員用WEB研修動画

(いじめ防止対策推進法、いじめの組織的な対応、いじめ対応事例と未然防止)

<http://www.pref.oita.jp/site/kyoiku/kyoin-shiryo.html>

※動画視聴の際は OEN メール のアカウントでアクセスをしてください。

●「人間関係づくりプログラム」実践にみる効果

「人間関係づくりプログラム」とは、ペアやグループでの話し合いを通して、他者理解や自己理解を促し、自尊感情を高めるための「構成的グループエンカウンター」や人との関わる力を育む「ソーシャルスキルトレーニング」を集中的に行う活動です。いじめや不登校等の未然防止には、学級の中で上手に人間関係を持ちながら、自己の確立や自己有用感を感じ取れる絆づくりを集団体験で獲得させることが大切です。県内の約3割近くの公立学校が月1回以上「人間関係づくりプログラム」を実践しています。

「構成的グループエンカウンター」の手法を用いた教育の第一人者である立正大学の鹿嶋真弓教授によると、週1回、10分間の短時間の活動が、児童生徒の学級適応の良さや、相互の人間関係性を高めるのに十分な効果をもたらすそうです。いろいろなエクササイズがありますので、学級経営に役立ててみませんか。

別府市立境川小学校の人間関係づくりプログラムのほっとはーとOITA

(おんせん県おおいた!ちゃんねる)

<http://www.onsenkenoita-ch.com/tos/detail/3277>

大分県教育センター「令和元年度人間関係づくりプログラム調査研究4校の取組のまとめ」

<http://www.pref.oita.jp/uploaded/attachment/2075214.pdf>

●夕暮れ時の事故に注意！

これからの時期は、日が暮れて暗くなるのが早くなり、道路の側溝や段差などに気づかず起こる自転車事故が増加することが懸念されます。自転車に乗る時は、「早めにライトを点灯する」、「並進走行をしない」など自転車利用五則を守るよう改めて指導しましょう。また、歩行者は、暗い時間帯には反射材を身につけるなど、周囲に気づいてもらうことが事故の回避につながることを教えましょう。

●「タイムライン」の考え方を積極的に取り入れましょう

9月上旬に台風10号が発生した際には、事前の備えの重要性が繰り返し報道されました。強大な台風や大雨による被害を最小限にするためには、事前に「いつ」、「誰が」、「何をするか」等に着目し、防災行動を時系列で整理した「タイムライン(防災行動計画)」が有効です。「タイムライン」を検討する過程で、学校や家庭のリスクが認識でき、どうやって逃げればよいか分かり、話し合うことで関係者や家族で共通理解をすることができます。学校の危機管理マニュアルの見直しや、家庭・地域での防災避難を考える際に、「タイムライン」の考え方を積極的に取り入れていきましょう。

国土交通省 タイムラインについて

<http://www.mlit.go.jp/river/bousai/timeline/index.html>

◎メルマガに対するご意見や取り上げてほしいテーマは以下から投稿してください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/vdk9zKeA>

◎過去のバックナンバーは以下のURLから御覧いただけます。

<http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/mailmaga.html>